

# コムセン通信 第2号

## 神戸市コミュニティ相談センター

(運営：神戸市自治会連絡協議会/認定NPO法人コミュニティ・サポートセンター神戸)

### 自治会アンケート & リポート

# 『コロナ禍』の自治会活動への影響と取り組みは？

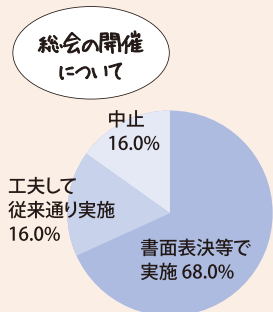
新型コロナウイルスはこれまでのコミュニティ活動に大きな影響を及ぼし、未だ見通しも立ちません。そこで「顔をあわせるお付き合い」が主体であった自治会に「コロナ禍がどのように影響し、また活動にどのような工夫がされているのかを知るため、神戸市自治会連絡協議会にアンケートを依頼し、73団体の自治会および自治会連合会から回答をいただきました。

### 新型コロナウイルスで出来なくなったことは？

大勢が集まり3密が懸念される行事に大きな影響を及ぼしました。8割の自治会が「総会」が出来なくなったと答えました。これに「夏祭り」、「バス旅行」などの行事が続きました。

### 総会と役員会開催は？

総会は書面表決を採用、またはこれに準じる形で集合せずに実施した自治会が大半を占めました。役員会の開催は、一定



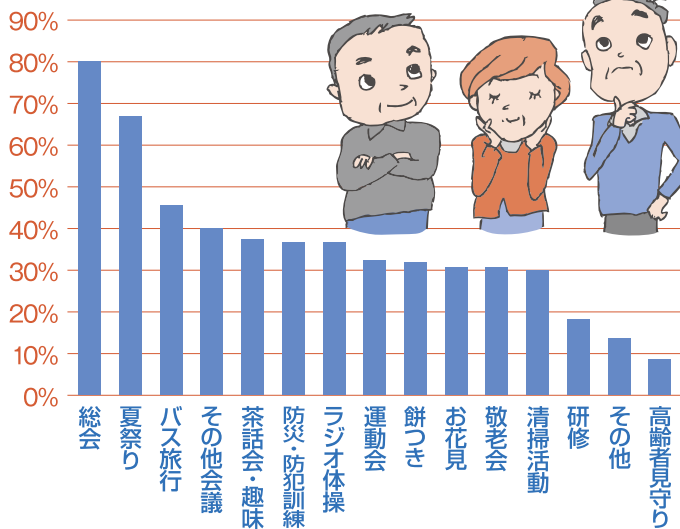
期間中止または回数減、参加人数を絞り3密対策を行ったうえで実施したという回答が多く寄せられました。

### 高齢者への対応は？

多くの行事が中止となりましたが、高齢者へは個別に配慮がなされていました。

- 自治会役員や民生委員による声掛け
- 敬老のお祝いを自宅へ配布
- 少人数でのおしゃべり会開催

### 新型コロナウイルスにより、出来なくなったこと

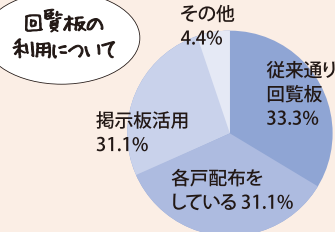


### 集金は？

人との接触を減らし、ソーシャルディスタンスに配慮しておこなわれていました。

- 受け渡しの日時を事前に設定しておく
- 封筒に入れて手渡す
- マスクをし、2mの間を開けて集金
- 銀行振込や銀行引き落としを導入

### 情報伝達は？



以前より回覧板による情報伝達が難しくなり、掲示板を活用し、重要なことは全戸配布するという自治会が増えているようです。IT活用は、役員同士の連絡でLINEを使っている自治会もありますが、高齢者が多くIT活用は難しいという意見も多く見られました。

### 不安に思っていることは？

外出の機会が制限されることにより、高齢者の心身の健康状態が心配されました。また、住民間の交流の場がなくなり、コミュニティが希薄になることへの不安を感じています。

### 活動を続けるための工夫

- コロナ禍における工夫を紹介いただきました。
- 役員が交代でよろず相談窓口を開設
- 3密を避けるために会議等を2回に分けて開催
- 所有の公会堂のスペースを広げる工事の実施
- 普段じっくりと取り組めない問題(ゴミ、在留外国人問題、猫問題など)を役員で検討

### その他の事例やご意見も

今回掲載した内容以外にも様々な事例やご意見をいただきました。工夫として紹介した「よろず相談窓口」では一人住まいの高齢女性より「一週間ぶりに話しが出来て嬉しかった」という声があり、生活における人とのつながりの大切さを感じました。また、自治会だけでなく、ふれまち、婦人会、老人会、民児協、青少協など地域の団体が協力して対応しているとの心強い記述も見られました。

取材報告

明舞12団地

自治会・管理組合共同

『グリーン作戦』

取材日

2020年  
8月25日(火)・10月31日(土)



刈り取られた雑草や剪定枝

自治会と管理組合が協力  
自分達の手で住みよい街に

垂水区にある明舞12団地は、13棟380世帯それぞれに専用の花壇を持つ緑あふれる街ですが、築後50年余経過した今、花壇として使われずに放置されているスペースも多く、半ば雑木林化しているところもありました。そこで自治会と管理組合が協力してクリーン作戦を実施しました。



自治会と管理組合の皆さん

8月からスタートし11月初旬まで、花壇と法面の除草、剪定、不要な樹木の伐採を行いました。実施に当たっては、自治会環境部長の岩谷さんが中心となって、自らチェーンソーを振るい、住民のみなさんが協力して、刈り取られた雑草や剪定枝などのゴミ袋への小分けを行いました。今後、きれいになった花壇を管理組合としてどのように活用していくのかを検討してまいります。



きれいになった花壇

続・コミュニティ基礎講座  
地域活動の講座を開催

コミセンでは、自治会をはじめとした地域活動に関する様々な講座やサロンを開催しています。

特に「続・コミュニティ基礎講座」と題して年4回開催する講座は、スタッフが「今旬は何?」「ニーズが高いテーマは?」と話合っており企画しています。

今年度は第一回「つながりから広がるまちづくり」として、西区の桜が丘自治会とNPO法人兵庫県樹木医会の協働事例を紹介しました(9/19)。



「つながりから広がるまちづくり」



「ご近所SNS マチマチお試し会」

第2回は「ご近所SNS マチマチお試し会」を開催し、「人と集えない状況」でも活動を継続できる方法を模索しました(11/14)。

コミセン講座開催レポート



「まちのクリーンステーションを考える」

そして第3回は自治会が逃れられない「ゴミ問題」から「まちのクリーンステーションを考える」として「ゴミ収集事業者(神戸市環境局)、高齢者サポート(あんしんすこやかセンター勤務)、在住ベトナム人サポート(ベトナム夢KOBEBE)の、それぞれの立場からお話し頂きました(11/28)。どの回も満席のお申込みをいただき、質疑応答も活発におこなわれました。

そして最後の第4回は3月に「情報交換&交流会」を予定しています!昨年度は残念ながら開催できなかつたので、今回はぜひ開催したい!!他の地域活動者との情報交換・交流をお楽しみください。

今後の開催予定

『情報交換&交流会』

コロナ禍でも地域活動を  
続けるヒントを!

日時 2021年  
3月27日(土)  
13:30~

会場 神戸市コミュニティ  
相談センター

定員 20名(先着順)

申し込み  
神戸市コミュニティ相談センターまで